

著作権に関する注意

本校の入試問題は著作権の対象となっており、著作権法で保護されています。
「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。

お断り

本校の入試問題中で引用した文章・文献等について、著作物保護の観点から一部掲載を控えた箇所があります。ご了承ください。

二〇二六（令和八）年度

東北学院中学校入学試験問題

〈前期3教科型〉

国

語

二〇二六（令和八）年一月七日（水）

九時～九時五十分（五〇分間）

注意事項

- 一. 受験番号・氏名を解答用紙にはっきり記入してください。
- 二. 答えは、すべて解答用紙に記入してください。
- 三. 解答用紙だけを提出してください。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、問題の都合により、本文に一部変更を加えたところがあります。

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

(朝日新聞取材チーム『野生生物は「やさしさ」だけで守れるか? 命と向きあう現場から』より)

問一 ～～ A・Bの言葉が表す様子として最も適当なものを一つずつ選び、記号で答えなさい。

A がしがしと

B 白黒つけられない

ア あらあらしい様子

ア 自分に自信が持てない様子

イ 音を立てている様子

イ 答えが一致いっちしない様子

ウ 味わっている様子

ウ 結論を出すことができない様子

エ 困難を感じない様子

エ 他人がうらやましく見える様子

問二 —— (1) 「地域の水辺でのアカミミガメの駆除活動」とありますが、アカミミガメの駆除活動に関する対話を通して出てきた子どもたちの疑問として、本文中にないものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア カメの飼育施設を作って飼育できないか。

イ 飼育施設をどうやって作ったらよいか。

ウ 駆除するのなら、食べてみたらどうか。

エ 食べられない生きものは駆除した後どうしたらよいか。

オ カメを長い間飼育し続けるにはどうしたらよいか。

問三 —— (2) 「さて、そんなアカミミガメの駆除でも夏目さんは、『生物多様性塾』と同じようなことを大事にしています」とありますが、夏目さんが生物多様性塾で大切にしていることを、この——部より前の部分から十六字で抜き出して答えなさい。(句読点や記号も一字とし、以下同様とします。)

問四 — (3) 「夏目さんが大切にしているのは、そんな風に、みんなが一緒に悩みながら考えて解決策を探っていく過程なので」とありますが、夏目さんが大切にしている過程を具体的に説明している一文を八十字以内で探し、最初と最後の五字を抜き出して答えなさい。

問五 — (4) 「違和感」とありますが、夏目さんは何に対して違和感を感じているのですか。夏目さんの発言を用いて、四十字以内で答えなさい。

問六 — (5) 「活動が続けていく中で、徐々に考えが広がっていった」とありますが、夏目さんが持つようになった考えとして、本文中にないものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 生きものや自然への関心が深まったこと。

イ アカミミガメの駆除は、ほかの生きものの命を救うこと。

ウ アカミミガメの被害から人を救うことになること。

エ 昆虫を食べることは、地球の環境によいということ。

問七 — (6) 「先に矛盾のないことや分かりやすいこと、たとえば『命は大切』ということだけを大人がすり込んでしまうのは、むしろ考えるのを止めてしまうことにつながりかねないと思います」とありますが、「先に矛盾のないことや分かりやすいことを大人がすり込むことが、考えるのを止めてしまうことにつながりかねない」と夏目さんが考える理由を、解答欄の「世の中には」に続けて、六十文字以内で答えなさい。

次の文章は、瀬尾まい子の小説『夏の体温』の一節です。血液の病気で県立病院の小児科棟に入院している小学三年生のぼく（瑛介）のもとに、低身長いっしょの検査入院のために、同学年の壮太そうたがやってきました。ある日、二人は遊び場あそびばにしているプレイルームで、周りの子と一緒にミニバスケットをすることになります。これを読んで、後の問いに答えなさい。なお、問題の都合により、本文に一部変更を加えたところがあります。

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

問一 〰〰〰 A・Bの言葉の意味として最も適当なものを一つずつ選び、記号で答えなさい。

A 気ままな

B 割り切れない

ア 何も考えていない

ア すっきりしない

イ 思い通りにふるまう

イ 意味がわからない

ウ いじわるばかりの

ウ にくたらしい

エ とてもゆかいな

エ おさえきれない

問二 — (1) 「その事実には、体中が弾んだ」とありますが、ここでの瑛介の気持ちを、四十字以内で答えなさい。

問三 — (2) 『『どうだろう』』とありますが、このときの瑛介の様子を説明したものとして最も適当なものを一つ選び、記号で

答えなさい。

ア 壮太は、ぼくが長く入院していることに寄り添^そってくれるが、同情されるほど自分の気持ちが整理できなくなるので、その気持ちは受け取らないようにしている。

イ 壮太は、ぼくの入院生活の長さにとっても驚^{おどろ}いていたが、実際はぼくより長く入院している子が他にも大勢いるので、その子たちのことを思っ^{おも}ってひかえめに返事^{へんじ}をしている。

ウ 壮太は、ぼくと自分自身を比べてぼくがすごいと言^いってくれるが、他の子どもたちとあんなに仲良くできる壮太の方がすごいに決^かまっているので、わざと冷たい態度をとっている。

エ 壮太は、ぼくががまん強く入院を続けていることをほめたが、実はぼくも本当はがまんでき^きずに気持ちを爆発させており、壮太の言葉を素直に受け止められないでいる。

問四 — (3) 「『壮太、明日には帰れるね』から— (4) 「『なんだよそれ。でもさ、背、伸びるように、治療できるといいな』までの会話文から読み取れる、二人がそれぞれ大切に思っていることを、解答欄の「瑛介は」「壮太は」に続けて、それぞれ答えなさい。

問五 — (5) 「厳しい現実」とありますが、こういうことを次のようにまとめました。空欄にあてはまる言葉を考え、それぞれ適切な形で答えなさい。

明日になれば壮太は ので、 ということ。

問六 本文中に次の一文を入れるとしたら、空欄 のどこがふさわしいですか。記号で答えなさい。

壮太はぼくより背は低いけど、うんと大人びて感じる。

問七 次は、本文の空白行の後 (で囲んだ部分) について意見を交わした、二人の生徒の会話です。これを読んで、後の問いに答えなさい。

Xさん 昼間に、プレイルームでとても盛り上がった場面を読んでいるので、この部分の出だしの描写は、よりいっそう暗さや静かさが強調されているように感じました。まるでここでの瑛介の心を表しているようですね。瑛介が壮太を失つてしまうさびしさのように思います。

Yさん そうですね。 で囲んだ部分にある「 」というたとえの表現は、そのさびしさを表したものと
して読み取ることができます。わたしは瑛介が願っている部分が印象的です。

Xさん そこはわたしも気になっていました。ここには、 姿を読み取ることができると思います。

1 空欄 1 に当てはまる表現を、 で囲んだ部分から二十字以内で抜き出して答えなさい。

2 空欄 2 に当てはまる言葉として最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 壮太はおもしろい遊びをたくさん知っており、ここでお別れしてしまつたら今度は自分がおもしろい遊びを考えなければならぬので、なかなか自信が持てないでいる

イ 壮太ととても仲良くなれたので、ここでお別れしてしまうと同じくらい仲良くできる友達ができると思えず、また退屈たいくつな毎日が戻もどってくるのかとがっかりしている

ウ 壮太と過ごす時間があまりにも楽しくて、ここでお別れして一人病院に残らなければならぬ自分のこれからのことを考えると、不安で押しおつぶされそうになっている

エ 壮太といっしょに退院しようと思っていたが、ここでお別れすることになってしまふので、これからは自分ひとりでもしつかりやっていこうと自分をふるい立たせている

①～⑤の——線部のカタカナを漢字に直し、⑥～⑩の——線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- ① サギヨウがはかどる。
- ② ツゴウが悪い。
- ③ ケワしい山道。
- ④ 人としての道をトク。
- ⑤ マジメに考える。
- ⑥ 厳密な調査。
- ⑦ 規模の大きな計画。
- ⑧ 失敗を責める。
- ⑨ 応用力を養う。
- ⑩ 単純な性格。

(問題は以上です。)

